

住友電工におけるBCP対応について

2012年12月6日
住友電気工業(株)
情報システム部
奈良橋 三郎

住友電気工業(株)のご紹介

会社概要

商号	住友電気工業株式会社	
創業	1897年(明治30年)	
資本金	997億円	
社長	松本 正義	
連結 従業員	194,734人	
グループ	連結対象会社	323社 (国内117社、海外206社)
業績	連結売上高	2兆593億円
	連結営業利益	869億円



(2012年3月末現在)

製品紹介



銅荒引線



CV(架橋ポリエチレン絶縁)ケーブル



多心光ファイバケーブル



アクセス系ネットワーク製品



化合物半導体
(ガリウムヒ素、インジウムリン)



ワイヤーハーネス



超硬工具 イゲタロイ®

住友電気工業のBCP

リスクマネジメント活動

事務局:リスク管理室

リスクカテゴリー	大分類	中分類	小分類
	外的要因 リスク	非財務的リスク	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害リスク、社会犯罪リスク ● 政治・カントリーリスク など
		財務リスク	<ul style="list-style-type: none"> ● クレジット(信用)リスク ● 金利・通貨・資材価格等のマーケット ● 流動性リスク など
	内的要因 リスク	ストラテジーリスク	<ul style="list-style-type: none"> ● 競争戦略リスク など
		オペレーショナル リスク	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品品質・安全性リスク ● 労災、設備災害・安全性リスク ● 環境リスク ● コンプライアンスリスク ● 各種規制違反リスク ● 労務・事件・個人情報リスク など

定期的に【リスク評価→重要リスク抽出と対策立案】を事務局:リスク管理室より
部門リスクマネージャーに依頼

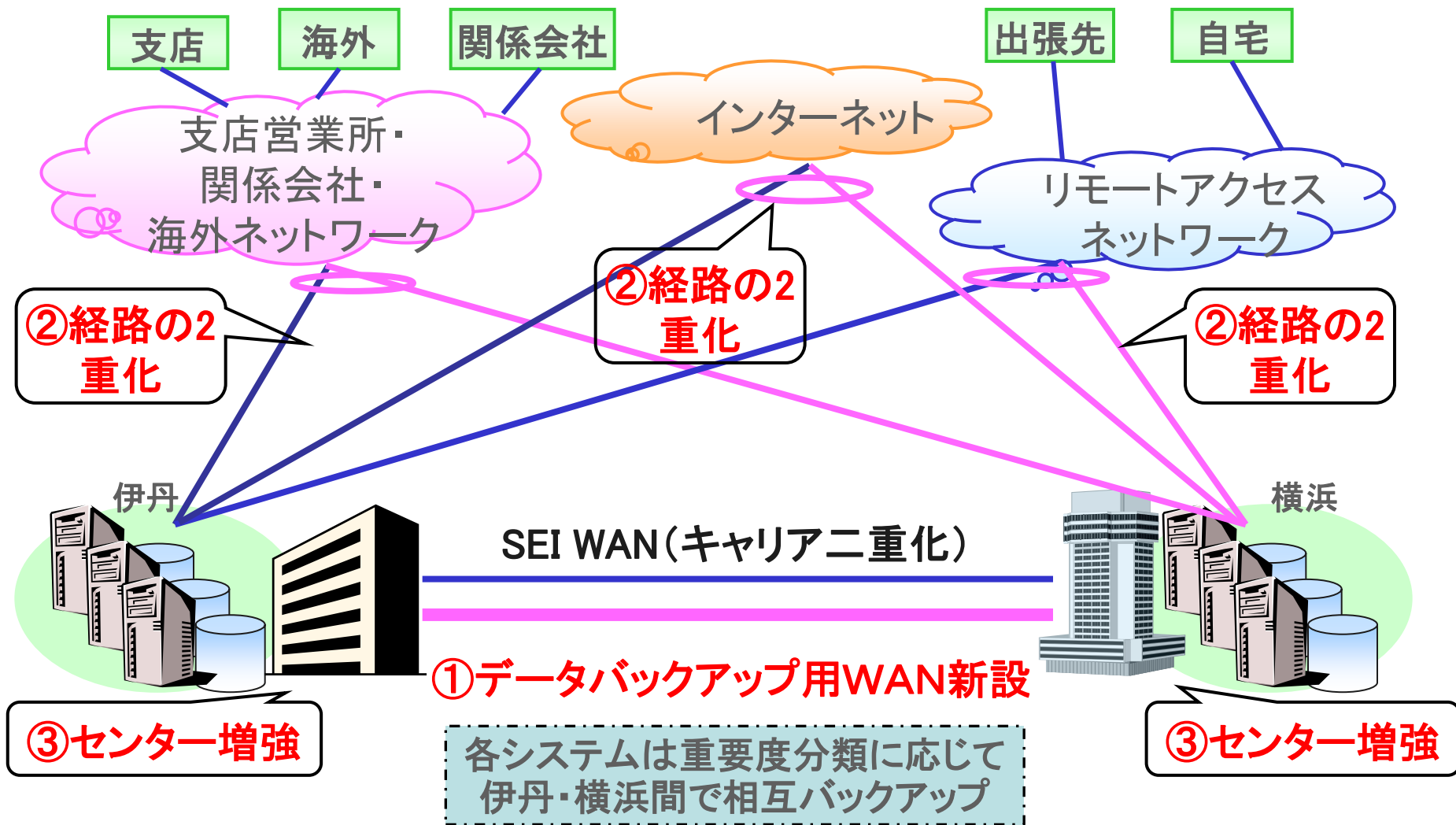
部門BCP策定への取り組み

- 2005年度 先行3事業部門で試行版検討
- 2007年1月 先行3事業部門の結果を受け、全部門に対してBCP策定に向けた検討着手を依頼
- 2007年7月 BCP第1版の策定を依頼
- 2007年度末 BCP第1版を策定完了



事務局: リスク管理室主導で定期的に見直しチェックリストによる環境変化の確認とBCP(事業継続計画書)見直しを実施

社内情報システムのBCP(インフラ整備)



2007年度より取り組みを開始し、2011年度に全システムの対応完了

大規模災害発生時における情報共有

1. 各事業所に緊急時対策会議室（TV会議、電話会議他の設備を常設）を整備済み
→ 3. 11の際にも緊急対策会議室を常設
2. 安否確認システム（外部サービス）
定期的に安否報告訓練を実施
→ 3. 11はシステム不具合で機能せず
3. 電子会議室／電子メール（社内情報システムBCP対策実施済み）
→ 3. 11は金曜日に発生したため自宅からの電子会議室利用は機能せず（訓練不足）
各部門リスクマネージャーを対象としたメーリングリストで情報共有